Face フェイス

人生はいくつになってもチャレンジできる

聖火ランナーとして応援し聖火ランナーとして応援される

齋藤みち子さん

さいとう　みちこ　59歳
大字大高嶋　在住

今は地元の仲間とコーラスや二胡（にこ）という楽器の演奏の練習をしています。皆さんに楽しんでもらえるようがんばっています。

感謝をもって聖火ランナーに応募

東京２０２０オリンピック競技大会の聖火ランナーを務められた齋藤さん。世界２０５の国と地域からたくさんの選手たちが集まる大イベントに自分も参加することで、一生の思い出にできるとともに、今まで自分を支えてくれた人たちに感謝の気持ちを伝えたいという思いを持って聖火ランナーに応募したそうです。

クリスマスのプレゼント

第一次、第二次選考と進み、最終選考の結果がもたらされたのは、一昨年のクリスマスの日。素敵なサンタさんからのプレゼントとなりました。

しかし、その後世界的なコロナの流行により、オリンピックは１年延期となってしまいました。

うれしさと責任と

聖火ランナーに選ばれたときは、うれしさと同時に、責任の重さを思うととても複雑な気持ちだったそうです。そして１年の延期となりましたが、できる限り時間を見つけて走る練習を続け、最後までやり抜こうという気持ちでがんばったそうです。

希望の道をつなごう

そしてついに今年の３月30日がやってきました。齋藤さんが走ったのは大泉町で、距離は２００ｍです。わずか２００ｍですが、沿道からの応援にすごく勇気をもらいました。齋藤さんはもらった勇気の分、この聖火を見てくれた人が、一瞬でも元気になってほしいという思いを持って走ったそうです。「Ｈｏｐｅ　Ｌｉｇｈｔ　Ｏｕｒ　Ｗａｙ／希望の道をつなごう」というのが、今回の聖火リレーのコンセプトでしたが、自らが希望の道をつなぐ一人となれたことを大変光栄に思えたということでした。

また、使用したトーチやユニホームは、コロナ禍に少しでも明るい話題を提供できたらいいという思いから、職場や小学校、中学校に展示してもらったりして、大変喜ばれているそうです。

レポーター
広報編集委員
小林千矢里（こばやしちやり）

ねんきんだより Pensions News

公的年金源泉徴収票が送られます

老齢または退職年金を受けているかたには、来年１月中旬から下旬にかけて日本年金機構から公的年金などの源泉徴収票が送られます。

この源泉徴収票には、今年の１月から12月までの１年間に支払われた年金額、源泉徴収された税額、控除の内容が記載されています。（介護保険料などが年金から特別徴収されている場合の源泉徴収税額は、支払われた年金額から介護保険料額などを控除した後の金額で計算されています）年金のほかに収入があるなどの理由で確定申告をするかたは、申告手続きの際にこの源泉徴収票が必要となります。

１月末日までに源泉徴収票が届かない場合や紛失してしまった場合は「ねんきんネット」または「ねんきんダイヤル」で源泉徴収票の再交付の受付を行っています。お急ぎの場合は、お近くの年金事務所で再交付が可能です。ご本人が来訪される場合は、運転免許証など本人確認ができるもの、年金証書などをご持参ください。その他のかたが来訪される場合は、交付申請されるかたの基礎年金番号が確認できる書類（年金証書など）のほかに、委任状、印鑑、依頼されたかたの本人確認ができるものをご持参ください。

○ねんきんダイヤル　0570-05-1165

問合せ　太田年金事務所 ☎49－3716

貴金属の買取りにご注意！

【事例】

「どんなものでもいいから女性用の衣類を売ってほしい」と業者から電話があり、来訪を承諾した。

後日訪れた業者に不用な衣類を見せたが、衣類には興味を示さず、突然「アクセサリーや金貨はないか」と求められ、慌てて叔母の形見や亡夫からもらった指輪などの貴金属を見せた。すると「合計1,200円で買い取る」と言い、明細書とお金を渡され、即座に物品を持ち帰られてしまった。

大事な貴金属を売却してしまったことをとても後悔しており、なんとか取り戻したい。
（70歳代 女性）

【ひとこと助言】

買取り事業者が、事前に買取りを承諾していない物品を突然売るように要求することは禁止されています。売るつもりがない物品は、安易に相手方には見せず、きっぱり断りましょう。

物品を売却する場合は、必ず契約書を受け取り、物品の種類、買取り価格、買取り事業者の名称、連絡先などを確認しましょう。

買取り事業者の訪問を受ける場合は、できるだけ一人で対応することは避け、信頼できる人に同席してもらいましょう。

ケースによっては、クーリング・オフできる場合がありますので、困ったときは、お早めに消費生活センターなどにご相談ください。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系			外科系	耳鼻科
12月５日（日）	いたくら内科クリニック ７０－４０８０	星野こどもクリニック※ ７０－７２００		館林医院 ７４－２１１２	板倉耳鼻咽喉科クリニック ８０－４３３３
12月12日（日）	森下内科医院 ７３－７７７６	金丸内科医院 ８８－３２００		明和セントラル病院 ８４－１２３４	－
12月19日（日）	加藤医院 ８９－１０３１	多々良診療所 ７２－３０６０		慶友整形外科病院 ４９－９０００	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４
12月26日（日）	さくま内科胃腸科クリニック ５５－２５００	小児科おぎわらクリニック※ ６１－１１３３		澤田皮膚外科 ７０－７７０３	－
12月30日（木）	ましも内科・胃腸科 ６２－２０２５	まりレディスクリニック ７６－７７７５	藤原医院 ８８－７７９７	岡田整形外科クリニック ７２－３１６３	－
12月31日（金）	ごが内科楡クリニック ７３－７５８７	寺内医院 ８８－１５１１	公立館林厚生病院※ 76-8031<予約専用>	川島脳神経外科医院 ７５－５５１１	－
１月１日（祝）	竹越医院 ８４－３１３７	加藤医院 ８９－１０３１	公立館林厚生病院※ 76-8031<予約専用>	新橋病院 ７５－３０１１	－
１月２日（日）	おうら病院 ８８－５６７８	須田内科医院 ６３－１４１４	公立館林厚生病院※ 76-8031<予約専用>	小曽根整形外科 ７２－７７０７	－

歯科	
館林邑楽歯科保健医療センター ７３－８８１８ 午前９時～正午	◆緊急　公立館林厚生病院　☎７２－３１４０（内科系・外科系） ◆コロナに関すること　群馬県受診・相談センター ☎０５７０－０８２－８２０（24時間受付）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）　●内科系の※は、小児科のみとなります。
●館林厚生病院※の予約時間は、午前９時～午前11時（要電話予約）　●受診前に必ず医療機関に電話で確認してください。
●救急テレホンサービス　☎７３－５６９９：受診可能な病院を紹介しています。